議会報告会　会場報告書

担当班：２班　　班代表者：　　向井　千尋

概要			
地区名　：城南地区 日時　　：令和４年　５月 16 日（月） 19：30～：21：30 場所　　：ｺﾐｭﾆﾃｨｾﾝﾀｰ城南会館 参加人数：12 人(男 10 人･女 2 人)	【出席議員】 向井千尋 大上和則 安井博幸 河南克典 森本富夫	（１）開会あいさつ　：向井千尋 （２）議会報告　　：安井博幸 （３）質疑応答　　：下記の通り （４）意見･提言等　：下記の通り （５）閉会あいさつ　：森本富夫	挨拶･総括　　：向井千尋 司会進行　　：大上和則 報告　　：安井博幸 記録　　：河南克典 会場（ﾏｲｸ）　：森本富夫

【主な質疑】

質疑・意見	回答
･合併特例債での借金は、市長や市民の努力で大方片が付いた。住民が辛抱してきた。今後の見通しについて聞きたい。	･皆様のご協力で収支バランスがようやく均衡状態になりましたが、今後も無駄使いはできませんので、市の将来のための舵とりが難しい状態です。 今後最も大きな課題は上下水道に係る予算となっており、27 施設から 11 施設に減らす努力を行っています。

	人口減少、直近では 38,800 人となっています。移住相談 300 件から 980 件、30 件から 77 件の移住につながっていますので、これからの回帰志向の受け入れが一番大きい課題となっています。
・議員定数について、調査結果で 18 人が正当だという理由はなにか。よいまちづくりをめざして頂きたい。	・議員の多様性や委員会中心主義、議会費比率、面積比率、人口比率などを検討した結果、市内 19 地区の代表である議員数には一定数が必要であるとして定数 18 人は妥当であるとの結論を出しました。
・①定数について、監視、政策提言ができていれば適正であるが、政策提言できているのか、チェック機能できているのか、評価できているのか。 ・②コロナ感染について、学校名の公表、篠山市の感染状況を公表していない、他市では公表しているが偏見等の問題にはなっていない。感染予防のためには公表が必要だと思うがどうか。	・①評価については、具体的にはできていません。市議会だよりに一般質問や委員会審査などを、動画配信や QR コードを用いて発信しています。市の政策にどんなふうに実現したかはできていません。チェック機能については委員会審査の中で行っています。 ②コロナ差別については早くからコロナ差別をなくそうという宣言をしています。人権推進課が所管していますし、民生福祉常任委員会でもチェックしていますが、大きな問題が起きているとは聞いていません。学校名の公表については、県の保健所の方針もありますので、本市においては公表しないとの取り決めのようですが、今後、検証していきたいと思います。
・一般質問では市長が答えている。部長の権限があるので、部長のリーダーシップが必要だと思う。	・市長の答弁原稿は担当部署が作成しています。再質問では部長が答弁する場面も多くあります。近年、上程された予算はすべて可決されているわけではありません。
・子育て支援、図書館、灰小屋、駅周辺の開発など各議員の質問に対	・ご意見として受け賜ります。

する激励。	
・農業やってない人の声も聞かなければいけない。農業は儲けを考えてはできない。農業やってない人も住んでいて良かったと思える村にしていきたい。	・ご意見ありがとうございます。
・農業委員化でパトロールに回っている。高齢化、担い手不足、農業がどの位置に市としてあるのか。これから若者が担っていく、兼業農家を守る予算をお願いしたい。	・城南地区で、農業をしたい若い人を育てるための支援を考えていきたいと思います。
・集落営農を考えている。自治会のデジタル化、有線ではなくラインとかアプリなどの補助を頂けるように、なければ要望としたい。自治会に自主性を持たせるための ICT 化を進めて欲しい。	・自治会の広報は掲示板などのアナログベースのみですが、今後 ICT 化については議会でも共有していきたいと思っています。担当部署にお伝えし、支援政策について検討します。 ・自治会の法人化は財産の登記など、引き継ぎのために必要であると考えます。
・山車の建屋が壊れかけているので補助してほしい。 ・人口減で水道代が高くなっていくのではないか懸念されるが、県に働きかけていただきたい。民間委託などにならないか心配。議員はそのようなことにならないために働いてほしい。	・山車に対する補助は、宗教的な意味合いもあり文化財課でも難しいと聞いています。コミュニティ助成で山車の修理を行っている自治会もあり、自由度の高い助成金でもあり、こういった声も伝えていきたいと思います。 ・管路約 680 ㎞の大変長い管路で、加入者は毎月増えていますが使用料は減っています。約 190 億円の一般会計分の市債、約 420 億円の特別会計分の市債の返済は、大きな課題だと認識しています。

・真南条川、堤防がえぐられて危ないと思う箇所がある。なんとかしてもらえないのか。具体的には下村、中村辺り。応急的な処置は見て直してもらっている。土砂の浚渫もしてもらえたらうれしい	・市に連絡して県の土木担当者に確認してもらうようにお伝えします。
・テレビで新婚さんが丹波篠山で 100 万円で家を購入したと放送されていた。丹波篠山への移住を PR していってほしい。	・わかりました。努めていきます。
・人口減でいかに効率的に考えるかだと思う。コンパクトシティという考え方が必要だ。東部では人口減、味間地区では家が建っている。政策として議論すべき。	・わかりました。考えていきます。